



丸小だより

～ 実践目標 自分が輝く、みんなも輝く ～

横浜市立丸山台小学校 学校だより
4月号
令和5年4月7日(金)

みんな ちがって みんな いい

校長 倉本 恵

今年は春の訪れがとても早く、春休み中に見ごろを迎えた花壇のチューリップや正門の桜に代わって、本校のシンボルである校庭の2本のくすのきが、新年度のスタートを鮮やかな緑で祝っています。

令和5年度、お子様のご入学ご進級おめでとうございます。私は校長として本校3年目の春を迎えました。保護者の皆様、地域の皆様、今年度もどうぞよろしくお祈りいたします。

桜の季節は過ぎましたが、色とりどりの花が、学校やまちを彩っています。皆さんは、何色がお好きですか？私は子どものころから「水色」が好きです。(オオイヌノフグリという春に咲く小さな花の水色が、特に好きです)

今、子どもたちが学校に持ってくるランドセルやかばんも色とりどりですが、私の小学生時代、男子は黒、女子は赤と決まっていた。持ち物や服の色も、青系だと男子、ピンク系は女子、が世の中の常識でした。水色の物を欲しがっても「女の子なんだから、水色はやめなさい」とよく言われていました。その当時を振り返ると、今の子どもたちの持ち物や服の色への差別や偏見がなくなってきたことを、改めて感じます。

今日から、手洗い・咳エチケット・換気などの感染症対策を継続しつつ、大声でなければマスクなしでも会話を控える必要がない学校生活が始まります。でも、様々な理由でマスクを着けたい人もいます。持ち物の色のことと同じように、「みんなちがって みんないい」とお互いを認め合う意識が広がっていくことを願う、令和5年度のスタートです。

お知らせ 新型コロナ感染予防の規制が緩和されてきた情勢を鑑み、欠席・遅刻の連絡や、遅刻・早退時の送迎を従来の方法に戻します。

○欠席・遅刻の連絡は、原則として連絡帳に理由を記入して、本校在学児童に依頼してください。

※やむを得ない場合は、電話連絡でもかまいません。

※今後、感染症の流行が拡大したときに限り、ロイロノートでの出欠連絡の入力をお願いします。

詳細は、4月懇談会でお伝えします。

○遅刻・早退の場合は、昇降口ではなく、教室までお子さんを送迎してください。

登校について

本校 PTA 校外委員会が中心となり、登校班の運営が行われておりますが、保護者の皆様には集団登校期間中は可能な範囲で集合場所に向いていただけると幸いです。班長さん任せでなく、新1年生を含め、子どもたち一人一人が自分たちで安全に登校することにつながるよう、ご協力よろしくお願いいたします。合わせて、歩道や正門前の密を避けるために、**8:15~8:20**に学校へ到着するよう、状況により集合場所からの出発時刻調整をお願いいたします。

集団登校開始から3日間は、各登校班保護者の方々が旗当番を行ってくださるので、職員は登校してくる子どもたちを、昇降口や教室で出迎えます。職員の地域での登校見守り活動は、4月12日から14日と17日の4日間行います。

なお、今年度も丸山台長寿会 牛山洋七様(丸山台中前の交差点)と齋藤眞康様(駅前花壇前交差点)と安田修三様(セブンイレブン前交差点)が、登校見守り活動をしてくださいます。

保護者の皆様もお目にかかった際には、ぜひご挨拶ください。

保護者の皆様へ

横浜市教育委員会
横浜市 PTA 連絡協議会

教職員の働き方改革の取組へのご理解・ご協力のお願い (児童生徒一人ひとりを大切にした教育活動の充実に向けて)

保護者の皆様には、日頃より横浜の教育にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

教育委員会及び PTA 連絡協議会では、児童生徒一人ひとりを大切にした教育活動を充実させるため、教職員が本来業務である授業準備や児童生徒の支援に専念し、元気に笑顔で児童生徒の前に立ち続けられるよう、学校と一緒に様々な取組を進めています。

そのような中で、現在の課題として、

- ICT を効果的に活用した授業の展開など教育活動を更に充実させるために教職員自身の学ぶ時間が必要
- 過労死ラインである時間外勤務月 80 時間を 2 か月連続で超えてしまった教員が令和 3 年度 2,798 人
- 35 人学級の実施等に伴い教員数を増やす必要がある一方で、全国と同様、横浜市の教員採用試験の受験者数も小中学校では年々減少傾向

であると認識しています。学ぶ時間の確保、教職員一人ひとりの心身の健康、そして教員という職業の一層の魅力向上などの観点から、今の働き方を改善していく必要があります。

そのためには、教職員は、遅くとも 19 時には退勤できるよう計画的に業務に取り組むほかに、各学校では、児童生徒や保護者・地域の状況に十分配慮して、次のような取組を実施・検討しています。

【取組例】

- ・ 年間の授業時間数を確保した上で、日々の時間割や年間予定の工夫
- ・ 運動会や文化祭、宿泊行事など、学校行事の見直し
- ・ 顧問教員に代わって部活動指導員が単独で技術指導や引率を実施することや、部活動ガイドラインを守った活動の徹底
(活動日数：平日 4 日、土日 1 日、活動時間：平日 2 時間、土日 3 時間程度) など

教育委員会と PTA 連絡協議会は、地域・家庭・学校が協力して児童生徒一人ひとりを大切にした教育活動を充実させてまいります。保護者の皆様におかれましては、教職員の働き方改革の取組について、ご理解ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

丸山台小学校では、職員間で話し合い、子どもたちに身に付いた学校生活のリズムや休み時間の確保を大事にし、大幅な時間割変更は今年度も行わないことにしました。

授業時間数確保の工夫をしつつ、年間予定や行事内容等の見直しを図ったり、時期によって下校時刻を早め、放課後の時間に授業準備等に余裕をもてる日をつくったりするなどして、働き方の改善に努めて参ります。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。